

令和6年度第3海兵機動展開部隊との共同訓練 (アイアン・フィスト25)について

令和7年1月
防衛省

令和6年度第3海兵機動展開部隊との共同訓練 (アイアン・フィスト25) について

【演習の目的】

陸上自衛隊と日本に駐留する米海兵隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動により演練し、共同対処能力の向上を図ることを目的としております。

【演習の沿革】

- 本演習は、平成17年度から令和3年度までの間、米国キャンプ・ペンドルトンで米第1海兵機動展開部隊との共同訓練として実施されてきました。
- 令和4年度から、日本国内において米第3海兵機動展開部隊と訓練を実施しています。

【演習の実施場所及び期間】

(※) 本期間の前後に、それぞれ約1週間で準備・撤収を実施します。

令和7年2月19日(水)～3月7日(金)までの間、長崎県、熊本県、鹿児島県及び沖縄県の下記の場所及び期間における訓練の実施を計画しています。

- 長崎県：2月19日(水)～2月26日(水) 相浦駐屯地
- 熊本県：2月19日(水)～2月27日(木) 高遊原分屯地
- 鹿児島県：2月20日(木)～3月7日(金) 鹿屋航空基地
2月22日(土)～2月28日(金) 沖永良部島
2月20日(木)～3月7日(金) 奄美駐屯地、瀬戸内分屯地
- 沖縄県：2月20日(木)～2月21日(金) 北部訓練場
2月19日(水)～2月24日(月)、2月25日(火)～3月5日(水)
キャンプ・ハンセン、中部訓練場、金武ブルー・ビーチ訓練場、
金武レッド・ビーチ訓練場、久志クロッシング、ホワイトビーチ
2月19日(水)～2月21日(金) キャンプ・コートニー
2月26日(水)～3月3日(月) 出砂島射爆撃場
2月25日(火)～3月6日(木) 伊江島補助飛行場
2月20日(木)～2月28日(金) 嘉手納弾薬庫地区
2月24日(月)～3月7日(金) 那覇基地

【演習の内容】

- 日米共同での指揮機関訓練【キャンプ・コートニー】
- 航空機を用いた日米共同での統合火力誘導訓練【出砂島射爆撃場】
- 日米共同飛行【九州内】
- 着上陸訓練
 - ・ 海上機動（偵察用ボート、水陸両用車（AAV）、ホバークラフト（LCAC）及び輸送艦・揚陸艦）による日米共同での着上陸訓練
【沖永良部島、金武ブルー・ビーチ訓練場及びキャンプ・ハンセン（久志クロッシング）】
 - ・ 空中機動による日米共同での着上陸訓練
【相浦駐屯地、沖永良部島、キャンプ・ハンセン及び金武ブルー・ビーチ訓練場】
- 着上陸した部隊による日米共同での陸上戦闘訓練【沖永良部島、キャンプ・ハンセン】
- 小火器を用いた日米共同での実弾射撃訓練【キャンプ・ハンセン】
- 日米共同での兵站・衛生訓練及び水際障害処理訓練
【金武ブルー・ビーチ訓練場及び金武レッド・ビーチ訓練場】
- 森林錯雑地における長距離機動、偵察等訓練【北部訓練場】
- 陸自航空機の燃料補給訓練【鹿屋航空基地、奄美駐屯地、瀬戸内分屯地】
- 滑走路復旧訓練【嘉手納弾薬庫地区】
- 模擬発着艦訓練及び模擬燃料補給訓練【伊江島補助飛行場】

訓練予定地域

⑨中部訓練場		
使用 目的	総	陸上戦闘
	機	・戦闘射撃、小部隊戦闘訓練、狙撃訓練、爆破訓練 ・AAV、ACV専門家交流 ・偵察訓練、市街地訓練、UAV訓練 ・施設支援訓練、EOD ・コンボイ、整備・回収訓練、BSA開設・運営 ・通信訓練
	期 間	2.19-3.5

⑩伊江島		
使用 目的	機 総	模擬燃料補給訓練 模擬発着艦訓練
	期 間	2.25-3.6

⑦北部訓練場		
使用 目的	機	長距離偵察訓練
	期 間	2.20-2.21

①相浦駐屯地		
使用 目的	機	人員の卸下訓練 航空機への燃料補給
	総	空中機動訓練のための 人員・物資の搭載
	期 間	2.19-2.26

【凡 例】
全：全般
総：総合訓練
機：機能別訓練

⑩キャンプハンセン		
使用 目的	全	訓練開始式/閉会式 日米統裁CP 宿 泊
	機	火力誘導(シミュレータ) コンボイ訓練(シミュレータ)
	期 間	2.19-3.7

⑧久志クロッシング		
使用 目的	総	着上陸
	期 間	2.26-3.5

⑪金武ブルー/レッドビーチ		
使用 目的	総	洋上搭載 着上陸
	機	AAV/ACV専門家交流 水際障害処理訓練 EOD訓練
	期 間	2.19-3.5

③鹿屋航空基地		
使用 目的	総	陸上自衛隊航空機 の燃料補給訓練
	期 間	2.20-3.7

②高遊原分屯地		
使用 目的	総	日米航空機の基盤
	期 間	2.19-2.27

⑭嘉手納弾薬庫地区		
使用 目的	全	宿 泊
	機	滑走路復旧訓練
	期 間	2.19-3.7

⑫キャンプコートニー		
使用 目的	全	宿 泊
	機	指揮機関訓練
	期 間	2.19-2.21

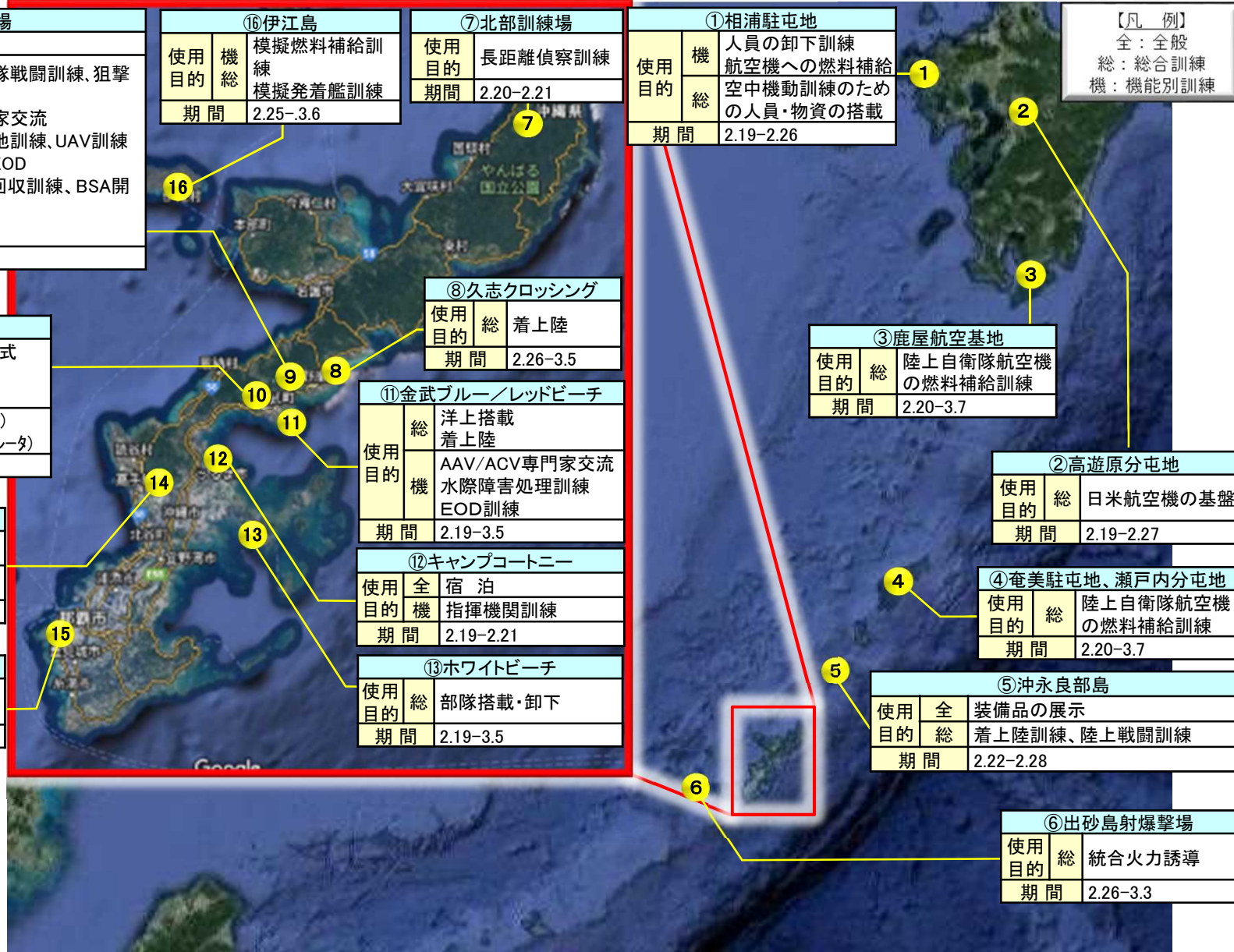
④奄美駐屯地、瀬戸内分屯地		
使用 目的	総	陸上自衛隊航空機 の燃料補給訓練
	期 間	2.20-3.7

⑮那覇基地		
使用 目的	全	ヘリ駐機 宿 泊
	期 間	2.19-3.7

⑬ホワイトビーチ		
使用 目的	総	部隊搭載・卸下
	期 間	2.19-3.5

⑤沖永良部島		
使用 目的	全	装備品の展示
	総	着上陸訓練、陸上戦闘訓練
	期 間	2.22-2.28

⑥出砂島射爆撃場		
使用 目的	総	統合火力誘導
	期 間	2.26-3.3



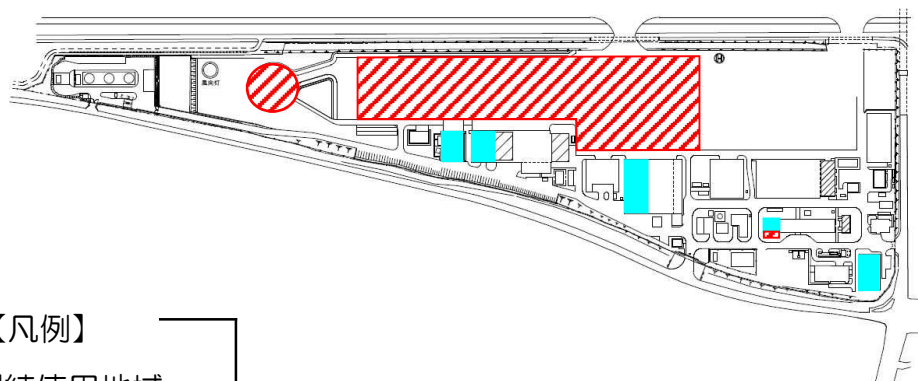
高遊原分屯地の使用について

高遊原分屯地において、相浦駐屯地及び九州周辺空域において実施する各種訓練に用いる日米航空機の基盤として、駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。

【期 間】 令和7年2月19日（水）～2月27日（木）（左記期間の前後1週間程度をもって、準備・撤収を実施）
 【参加予定部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約100名（第1ヘリ団、西方航空隊、V-22×3機程度、CH-47×5機程度）
 米 軍：米海兵隊 約130名（31MEU、MV-22×4機程度）

※ 人数・機数は、現時点で計画されているもの

訓練予定場所（高遊原分屯地）



【凡例】

- 訓練使用地域
- 使用予定の建物

- 熊本空港の飛行可能時間（0730～2130）を基本として計画
- 飛行に際しては、可能な限り住宅地の上空を避けて飛行
- 2月21日、22日に日米共同飛行を九州内で実施予定

訓練イメージ



日米航空機への燃料補給・整備